

# Mizuho Daily Market Report

2024/5/17

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.42	155.39	+0.51	▲0.09
EUR	1.0875	1.0867	▲0.0017	+0.0085
AUD	0.6685	0.6679	▲0.0015	+0.0059
SGD	1.3439	1.3460	+0.0008	▲0.0065
CNY	7.2176	7.2214	+0.0024	+0.0015
MYR	4.6838	4.6830	▲0.0233	▲0.0580
THB	36.11	36.14	▲0.39	▲0.80
IDR	15939	15925	▲103	▲120
PHP	57.47	57.48	▲0.07	+0.09
INR	83.50	83.50	▲0.00	▲0.01
VND	25447	25450	▲4	+7

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.375%	+3.5 bp	▲7.8 bp
日本(10年)	0.927%	▲2.9 bp	+0.9 bp
ユーロ圏(10年)	2.460%	+3.8 bp	▲3.5 bp
オーストラリア(5年)	3.880%	▲12.4 bp	▲15.9 bp
シンガポール(5年)	3.158%	▲7.1 bp	▲12.2 bp
中国(5年)	2.134%	+0.6 bp	▲1.2 bp
マレーシア(5年)	3.673%	▲3.1 bp	▲5.8 bp
タイ(5年)	2.475%	▲2.1 bp	▲6.4 bp
インドネシア(5年)	6.849%	▲11.3 bp	▲9.8 bp
フィリピン(5年)	6.286%	▲18.4 bp	▲23.8 bp
インド(5年)	7.076%	▲1.7 bp	▲6.1 bp
ベトナム(5年)	2.180%	+1.0 bp	+2.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,869.38	▲0.1%	+1.2%
N225(日本)	38,920.26	+1.4%	+2.2%
STOXX50(ユーロ圏)	5,072.45	▲0.6%	+0.4%
ASX(オーストラリア)	4,594.70	▲0.0%	+0.8%
FTSE(シンガポール)	3,304.99	+0.5%	+1.2%
SSEC(中国)	3,122.40	+0.1%	▲1.0%
SENSEX(インド)	73,663.72	+0.9%	+1.7%
JKSE(インドネシア)	7,246.70	+0.9%	+2.2%
KLSE(マレーシア)	1,611.11	+0.5%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,628.20	+1.1%	+1.3%
SETI(タイ)	1,377.72	+0.5%	+0.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,268.78	+1.1%	+1.6%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	289.99	+0.0%	+0.0%
金	2,376.86	▲0.4%	+1.3%
原油(WTI)	79.23	+0.8%	▲0.0%
銅	10,343.18	+2.2%	+5.8%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	152.60	—	156.00
EUR/USD	1.0740	—	1.0950
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3390	—	1.3680
USD/CNY	7.1950	—	7.2480
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	26,000

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は154円台前半でオープン。NY時間からのドル売り円買いの流れが継続するなか、一時153円台後半まで下落。一時持ち直す場面が見られたものの、長くは続かず。その後は154円ちょうど近辺での推移。欧州時間前には、再び円売りドル買いの動きが強まり、1日の下げ幅を縮小させるなか、154円台前半で欧州時間へ。アジア通貨はドル安を背景に大半が上昇する展開に。マレーシアリングギットは約2か月ぶりの高値を更新、インドネシアルピアも4月初旬以来の高値を更新した。

欧州時間のドル円は154円台後半でスタート。米長期金利の低下が重しとなり、153円台後半まで下落。しかし、その後は低下していた米金利が上昇する動きを横目に反発し、154円台後半でNYオープン。朝方には複数の米経済指標の結果が発表され、米新規失業保険申請件数、失業保険継続受給者数や米4月住宅着工件数が軒並みに予想より悪化するも、ドル円への影響は限定的。その後も米金利が上昇幅を拡大する展開を背景に、ドル買いが一段と強まり、155円台半ばまで上伸。その後は買い一巡となり、155円台前半まで反落。午後はマスター・クリーブランド連銀総裁が「現行の政策金利維持が物価目標達成につながる」とのタカ派発言がドル円の下値を支え、結局155円台前半でクロースした。

## 【金利】

米金利市場は、中期を中心に上昇し、金利カーブはフラット化した。昨日は朝方に多数の指標発表があり、全体的にはまちまちな結果ではあったが、4月輸入物価指数が予想を大きく上回ったことなどを材料に、債券売りが出て、一連の発表後は金利上昇となった。

## 【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。米4月CPIの結果を受け、米国のインフレ鈍化が確認されたことによる米金利低下を背景にドル安基調となっている一方で、ドル円が急落したタイミングでは押し目買い等の動きも出てくるか。尚、米CPI等の注目材料を消化し、本日は特段目立った経済イベントも予定されていないため、1日を通して動意に乏しい展開を想定。

## 【本日の予定】

(アジア) 1Q NZ PPI  
(アジア) 1Q マレーシア GDP(確) / 国際収支:経常収支MYR  
(アジア) 4月 シンガポール 電子機器輸出 / 非石油地場輸出  
(アジア) 4月 中国 不動産投資 / 調査失業率  
(アジア) 4月 中国 新築住宅価格  
(アジア) 4月 中国 鉱工業生産 / 小売売上高 / 固定資産投資  
(アジア) 4月 韓国 失業率  
(欧州) 1Q スイス 鉱工業生産  
(欧州) 1Q 仏 ILO失業率統計  
(欧州) 4月 ユーロ圏 CPI(確)  
(米国) 4月 先行指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。